

ボランティア活動

ボランティア活躍記

海外から訪れた人々のホームステイを受け入れて

河原 久子

(ホームステイ・ホームビジット受入登録家庭)

今まで長期短期を含め17か国35人が我が家にホームステイしました。いくらかの経済的、時間的負担はありましたが、それに勝るものをもらいました。

ブルガリアの高校生は、はいているジーンズが高いそうでもとても大事にしていました。中国の若い女の子は、中国と日本の女性は顔は似ているけれどお化粧と服装の着こなして見分けられると言っていました。韓国の中学3年生の子は、行く高校は、大抵国が決めるので、「受験で大変な思いはしない。」と教えてくれました。それを聞いた我が子は、うらやましい、行く高校は自分で決めた、という意見が飛び交い興味深かったです。

数年前にインドネシアのテレビのカメラマンが滞在しました。その後の学生運動や政権交替のニュースには、目を奪われました。彼がその歴史をカメラに収めているならいつの日か話を直接聞きたい、見たい、と願っております。内戦で家族を亡くされたユーゴスラビアの医師は同じ年頃の私の息子に「お前は元気で大きくなれよ。」と頭を撫でながら話してくれました。

ペルーの少年は、民族衣装で華麗なダンスを見せてくれました。「プロのダンサーになるんだ。」と目を輝かせていました。大きなコンクールで優勝したこともあるとかで、きっと夢は叶うでしょう。

その他アメリカ、カナダ、オーストラリア、ベトナム、台湾、シンガポール、フィリピン、ザンビア、チリ、エルサルバドル、ガーナ等その国名の出るニュースにはすぐ反応します。

彼らのたくましい自立心、目的に鼓舞され、広い視野を持って自分の人生と子育てに生かしたいと思います。



台湾から来た女の子(右から4人目)を囲んで(左から2人目が筆者)

ボランティア通訳研修会開催

協議会ボランティア通訳・翻訳登録者並びにホームステイ・ホームビジット登録家庭のガイド技術と語学力の向上を目的に、3月21日(日)「平成10年度ボランティア通訳研修会」を開催しました。雨が降るなど生憎の天候でしたが、15名のボランティアの方々に参加してくださいました。

今回の研修会は、邑久郡長船町の「備前長船博物館-鍛刀場-」を訪れました。まず、言語別に4つのグループに分かれ、実演練習のための事前研修を行いました。そして、日本刀の製作過程を見ながら外国人インストラクターと通訳ガイドなどの実演練習を行った後、館内を見学しました。

最後に、「夢とびあ」に会場を移し、研修で学んだことの復習や疑問点、反省点、自分のウイークポイントについてのディスカッションを行い、研修の締め括りとなりました。

ボランティアの皆さん、今回の研修を生かして、これからもよろしくお願ひします。



自分が研修する言語で外国人インストラクターに日本刀ができるまでの過程を説明



鍛刀の様子を見学

グループ別に研修の復習を行い、インストラクターのアドバイスを受ける



岡山あいフェスティバル'98

開会式・オープニングイベント

(下石井公園一帯 10/24)



各国国旗入場とテープカット



オープニングイベントの鼓笛隊演奏

子供のための国際理解の集い

(西川アイプラザ5階ホール 10/25)

「マルチメディアで世界をつなごう」をテーマに、市内の小・中学生を対象に行った。第1部は「マルチメディアは世界をつなぐ」と題したNTT岡山支店水原正行氏の講演。第2部はテレビ会議システム・フェニックスを使った岡山市のAET(英語指導助手)との交流。



おかやまグローバルビレッジ

(下石井公園一帯 10/24・25)



【メインイベントのいなり寿司づくり(10/24)と相撲場所(10/25)】



【ステージ・パフォーマンス(10/24・25)】



【協議会ブース(10/24・25)】



【各国の自慢料理・物産品などの販売(10/24・25)】



【岡山紹介ブースとクイズラリー(10/24・25)】

ふ・れ・あ・い トピックス

「ザ・メイン・ストリート・シンガーズ岡山コンサート」開催

(平成10年4月16日)

米国カリフォルニア州ロス・アルトス高校合唱団『ザ・メイン・ストリート・シンガーズ』一行34名が来岡し、西川アイプラザ5階ホールに於いてコンサートを開催した。当日団員は一般家庭に宿泊し、ホストファミリーとの交流を深めたり、日本の文化を経験した。



「'98岡山桃太郎まつり・姉妹都市写真展」出展

(平成10年4月19日)

岡山駅前の桃太郎大通りを中心に開催された「'98岡山桃太郎まつり」に、岡山市の姉妹・友好都市4都市の概要等を説明したパネルと今までの交流事業の写真を出展し、会場を訪れた市民に紹介した。



理事会及び総会開催

(平成10年4月24日)

岡山市国際交流協議会の平成10年度理事会及び総会を岡山市役所で開催した。



駐日インド大使来岡

(平成10年5月8日～9日)

岡山市の駐日大使招聘事業により、シダース・シンガ駐日インド大使を招聘し、岡山市内を視察されたほか、「私の国、インド」と題したインドの歴史、文化、民族等についての講演会を岡山市立幸町図書館3階研修室に於いて開催した。

洛陽市教育視察訪日団来日

(平成10年5月23日～6月1日)

高根超・洛陽市教育委員会主任を団長とした同訪日団一行7名が、日本の教育事情についての視察を目的に来日し、岡山市を表敬訪問したほか、岡山市内の小・中学校等を視察した。



駐日ミャンマー連邦大使来岡

(平成10年7月3日～4日)

ソー・ウィン大使を招聘し、岡山市勤労者福祉センターに於いて「私の国、ミャンマー」と題したミャンマーの文化、宗教、自然等についての講演を行っていただいた。

第9回日中友好少年サッカー交流大会開催

(平成10年8月23日～30日)

洛陽市に於いて開催された同大会に、岡山市内の小学6年生28名が参加した。岡山市側は2チームに分かれ、8つの洛陽市少年サッカーチームと交流試合を行い、友好の輪を広げた。

<助成金交付事業>



駐日 Bangladesh 人民共和国大使来岡

(平成10年9月4日～5日)

S・M・ラシッド・アメッド大使を招聘し、西川アイプラザに於いて市民と大使との交流会を開催した。交流会には20名の市民が参加し、Bangladeshの歴史や風土について知っていただく機会となった。



岡山市技術研修生の中国語指導教官 陸 季芳氏来日

(平成10年11月13日～24日)

岡山市が洛陽市へ毎年派遣している研修生の中国語指導教官である陸 季芳氏(洛陽工学院教授)が、元研修生などの招待により来日し、教え子達との再会を喜んだ。滞在中は、元留学生宅に宿泊し、半田山植物園、後楽園、倉敷等の参観や福山市、笠岡市また関東方面の元留学生も訪問した。



ホットミニ情報

- ◆岡山市日中友好協会の招聘により、洛陽市芳達実業公司訪日団一行4名来岡。
(平成10年4月3日～6日)
- ◆洛陽市花き訪日団一行8名来岡。
(平成10年5月3日～5日)
- ◆李余良・洛陽市電視台副台長を団長とした洛陽市テレビ放送局訪日団一行4名が、岡山市の様子、福祉施設取材し洛陽市民に紹介するために来岡し、友好局である岡山放送を表敬訪問したほか、岡山市内の福祉施設等を訪問した。
(平成10年5月26日～29日)
- ◆岡山市役所国際課にC I R (国際交流員)として勤務していた、A・レベッカ・モリス氏とジェームス・K・ナカモト氏が共に任期を終了。後任は、カナダ出身のシリン・エシュギ氏とオーストラリア出身のリサ・ファーリー氏。
(平成10年7月)
- ◆第2回岡山市シニア技術協力者の福政康夫氏(専門分野:日本語指導)が、派遣先の洛陽市から帰国。
(平成10年7月24日)
- ◆岡山市日中友好協会(会長:三島伯之氏)を中心に進められていた、中国洛陽市の申窪村への教育支援活動の締め括りとして、関係者17名が同村を訪問。小学校建設のための援助募金の贈呈(協議会から60,000円を寄付。)、岡山市立陵南小学校と申窪小学校との友好交流校の調印式等を行い交流を深めた。
<助成金交付事業> (平成10年8月18日～23日)
- ◆岡山市は県下初のスポーツ国際交流員として、プロボディフ市出身のチャカロフ・アタナス・ベトロフ氏を採用。同氏は、教育委員会保健体育課に配属され、市内中学校のサッカー部等を中心に指導にあたっている。
(平成10年8月20日)
- ◆コンベックス岡山に於いて開催された'98インポートフェア「国際交流展」へ、岡山市と各姉妹・友好都市との交流写真16枚を出展した。
(平成10年11月20日～23日)
- ◆岡山市日中友好協会の招聘により、洛陽市仏教交流訪日団一行3名来岡。
(平成10年11月20日～22日)
- ◆連合岡山・岡山地域協議会の招聘により、洛陽市総工会一行6名来岡。
(平成10年12月8日～11日)
- ◆岡山サンホセ交流協会(会長:谷 義仁氏)の主催により、「姉妹縁組サンホセ市展」が岡山市内の喫茶「サンホセ」で開催され、写真によるサンホセ市の紹介や、コスタリカの民芸品の展示が行われた。
(平成11年1月20日～25日)
- ◆岡山市在住の洛陽市出身の方々を招いて、「春節を祝う会」を開催。
(平成11年2月5日)
- ◆海外から岡山を訪れる観光客を迎えるにあたっての対応や意識の向上を目的に、「国際観光客受入れセミナー」がカルチャーホテルで開催された。「外国人の目から見た岡山」と題したディーン・ローラント氏(岡山県国際交流員)の講演並びに「日本の文化・世界の文化」と題したバーバラ寺岡氏(風土&フードディレクター)の講演が行われた。
<共催事業> (平成11年2月17日)
- ◆国際連合が定めた貧困撲滅のための10年(1997年～2006年)に呼応した取り組みとして、「岡山あいフェスティバル'98・おかやまグローバルビレッジ」開催時(昨年10/24・25)に各国ブースの売上金から集まった募金65,557円と市民の方々などの協力で集まった使用済みテレホンカード15,842枚を、(財)家族計画国際協力財団(ジョイセフ)へ寄付した。
<共催事業> (平成11年3月3日)

お知らせ

- ★外国人向け生活情報紙『あくら』編集ボランティア
- ★ボランティア通訳・翻訳登録者
- ★ホームステイ・ホームビジット登録家庭
随時募集しておりますので
よろしくお願いたします。

岡山市国際交流協議会事務局

岡山市役所国際課
〒700-8544
岡山市大供1-1-1
☎086-225-4211(内線3520～3522)

友好交流サロン
〒700-0903
岡山市幸町10-16 西川アイプラザ4階
☎086-234-5882